

令和6年度  
新潟大学工学部 総合型選抜 入学試験問題

小論文  
(材料科学プログラム)

注意事項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題は、全部で1ページである。(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は申し出ること。  
問題冊子の中に下書き用紙が1枚入っている。また、別に解答用紙が1枚ある。
- 3 志望する主専攻プログラム名を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 4 受験番号を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 5 解答時間は、60分である。
- 6 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

**【課題】**

後述の文章は「ユビキタスデバイス開発を加速する新しいエレクトロニクス材料」に関する文献の書き出し部分である。これを読んだ後に以下の問題に答えよ。

(1) 重要な4つのエレクトロニクス材料を100字以内で挙げよ。

(2) 材料科学プログラムでは、物理学と化学を基盤とし、機能発現機構の解明および機能発現物質の創成に貢献できる人材育成を目指している。小問(1)の答えの中から1つを選び、その材料の重要性について500字以内で論ぜよ。

著作権処理の関係上、公開しておりません。

令和6年度総合型選抜 小論文  
工学部工学科材料科学プログラム

出題意図

- (1) 近年注目されている材料の種類を参考文献から解読する。
- (2) 課題文及び参考文献に書かれていることを基に、論理的な文章が書けるかを問うた問題。単に課題文や参考文献にある文章だけでなく、受験者の知識に基づき意見が書かれているかを確認する。